

その人らしい暮らしを支える／医療と介護で地域に根差す／医療法人社団 慶勝会の広報誌

赤門だより

vol. 66

特集 赤門整形外科内科 医師紹介

Akamon Healthcare Group

赤門整形外科内科の医師をご紹介します！

「地域の皆様が住みなれた場所で安心して暮らせるよう、
「かかりつけ医」として、患者様一人ひとりに最適な医療を広く提供します」

理事長

田中 耕一 (タナカ コウイチ)



役職

理事長

卒業大学

慶應義塾大学医学部

専門分野

整形外科一般、高齢者医療、認知症

資格

①認知症サポート医
②日本医師会認定産業医

社会活動

館山市介護認定審査会（会長）、館山市在宅医療・介護連携会議（委員長）、学校医、館山市高齢者虐待ネットワーク会議（委員）、嘱託医他

趣味

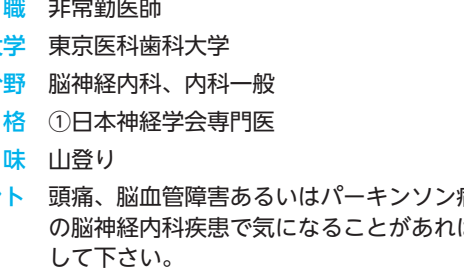
ゴルフ、音楽鑑賞、演奏

コメント

安房地域は我が国で有数の高齢化が進行している地域です。医療・福祉分野における地域の皆様の様々なニーズに応え、良質なサービスが提供できるよう努力していく所存です。一般外来の他に認知症専門外来も行っていますので、認知症ならびに高齢者医療・介護でお困りの方はぜひご相談ください。

担当 木曜日

佐藤 進 (サトウ ススム)



役職

非常勤医師

卒業大学

東京医科歯科大学

専門分野

脳神経内科、内科一般

資格

①日本神経学会専門医

趣味

山登り

コメント

頭痛、脳血管障害あるいはパーキンソン病などの脳神経内科疾患で気になることがあればいらして下さい。

院長

宮川 慶 (ミヤガワ ケイ)



役職

院長

卒業大学

順天堂大学医学部（平成19年卒）

専門分野

整形外科一般、スポーツ整形

資格

①日本整形外科学会認定 整形外科専門医
②日本整形外科学会認定 脊椎脊髄病医
③日本脊椎脊髄病学会認定 脊椎脊髄外科指導医
④日本脊椎脊髄病学会認定 脊椎脊髄外科専門医

趣味

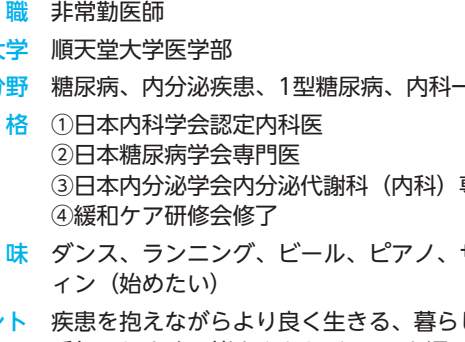
マラソン、トライアスロン、トレイルランニング、サッカー

コメント

子供から高齢者まで、楽しく身体を動かせる事を目標に診療しています。リハビリテーションや骨粗鬆症治療など、怪我の予防にも力をいれています。

担当 火曜日

常見 亜佐子 (ツネミ アサコ)



役職

非常勤医師

卒業大学

順天堂大学医学部

専門分野

糖尿病、内分泌疾患、1型糖尿病、内科一般

資格

①日本内科学会認定内科医
②日本糖尿病学会専門医
③日本内分泌学会内分泌代謝科（内科）専門医
④緩和ケア研修会修了

趣味

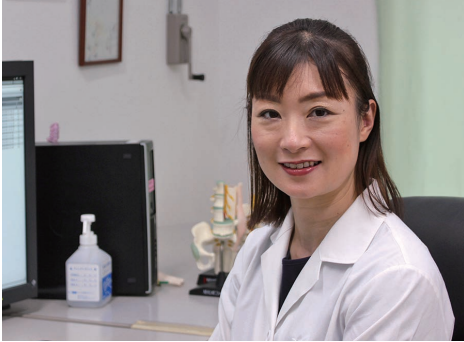
ダンス、ランニング、ビール、ピアノ、サーフィン（始めた）

コメント

疾患を抱えながらより良く生きる、暮らしをお手伝いします。皆さんらしく「いつも通り」笑顔で穏やかに暮らせるよう生活習慣のコツをお伝えします。ご相談下さい。

担当 月曜日

木村 愛 (キムラ アイ)



役職

非常勤医師

卒業大学

東京慈恵会医科大学医学部（平成16年卒）

専門分野

腎臓内科、内科一般

資格

①日本内科学会認定 総合内科専門医
②日本腎臓学会認定 腎臓内科専門医
③日本透析医学会認定 透析専門医
④日本医師会認定産業医

趣味

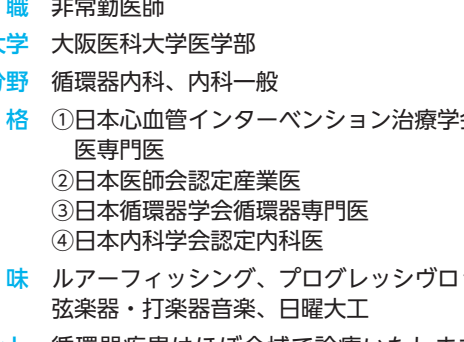
テニス、スキー、ピアノ

コメント

生活習慣の指導を行いながら、患者さんの身体や心、生活に寄り添い、健康に毎日を送れる手助けができるよう心がけて診療を行っています。生活習慣の改善と一緒に頑張りましょう。

担当 木曜日

田邊 昌人 (タナベ マサト)



役職

非常勤医師

卒業大学

大阪医科大学医学部

専門分野

循環器内科、内科一般

資格

①日本心血管インターベンション治療学会認定医専門医
②日本医師会認定産業医
③日本循環器学会循環器専門医
④日本内科学会認定内科医

趣味

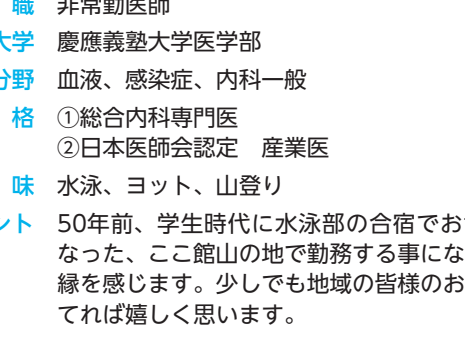
ルアーフィッシング、プログレッシヴロック、弦楽器・打楽器音楽、日曜大工

コメント

循環器疾患はほぼ全域で診療いたします。また、循環器以外の内科診療にも対応いたしますので、お気軽にご相談ください。

担当 水曜日

高橋 幸則 (タカハシ ユキノリ)



役職

非常勤医師

卒業大学

慶應義塾大学医学部

専門分野

血液、感染症、内科一般

資格

①総合内科専門医
②日本医師会認定 産業医

趣味

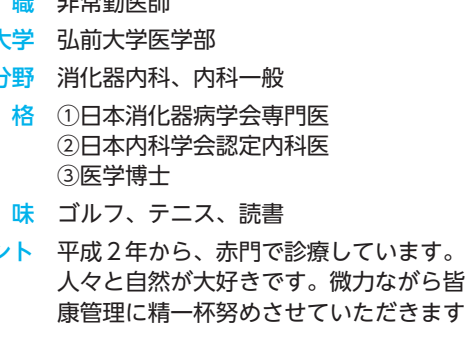
水泳、ヨット、山登り

コメント

50年前、学生時代に水泳部の合宿でお世話になった、ここ館山の地で勤務する事になり、ご縁を感じます。少しでも地域の皆様のお役に立てれば嬉しく思います。

担当 水曜日

埴谷 一夫 (ハニヤ カズオ)



役職

非常勤医師

卒業大学

弘前大学医学部

専門分野

消化器内科、内科一般

資格

①日本消化器病学会専門医
②日本内科学会認定内科医
③医学博士

趣味

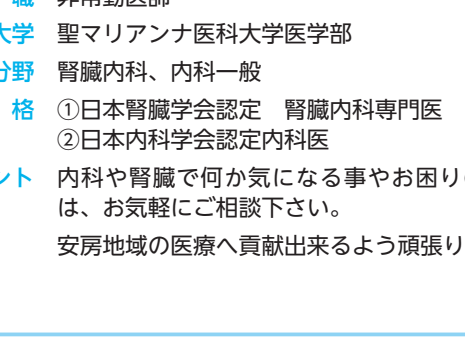
ゴルフ、テニス、読書

コメント

平成2年から、赤門で診療しています。館山の人々と自然が大好きです。微力ながら皆様の健康管理に精一杯努めさせていただきます。

担当 金曜日

加藤 一彦 (カトウ カズヒコ)



役職

非常勤医師

卒業大学

聖マリアンナ医科大学医学部

専門分野

腎臓内科、内科一般

資格

①日本腎臓学会認定 腎臓内科専門医
②日本内科学会認定内科医

コメント

内科や腎臓で何か気になる事やお困りの際には、お気軽にご相談下さい。
安房地域の医療へ貢献出来るよう頑張ります。

インフォメーション

4月28日、故宮川準先生が「旭日双光章」を受賞されました。旭日双光章は社会の様々な分野において活躍した功労者に授与されます。今後も赤門整形外科内科職員一同は、宮川準先生の医療への真摯な想いを受け継ぎ、地域医療の発展・充実に努力してまいります。



	月		火		水		木		金		土	
	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM	AM	PM
整形外科	宮川		宮川		田中		宮川		宮川		宮川	
一般内科	木村 (腎臓内科)		常見 (糖尿病)		埴谷 *第2・第4 (消化器内科)		佐藤 (神経内科)		加藤 (腎臓内科)			
					高橋 *第1・3・5 (血液・感染症内科)							
専門外来			田中 (認知症)				田邊 (循環器) 第1・3	田中 (認知症)			田中 (認知症予約のみ)	

赤門整形外科内科 ご利用案内 (2022年8月時点)

● 診療時間	月～金 (午前) 9:00～12:00 (午後) 14:00～18:00 土曜日 (午前) 9:00～12:00 (午後) 14:00～17:00
● リハビリテーション	月～金 8:30～19:00 土曜日 8:30～17:00
● 外来受付時間	月～金 8:30～18:00 土曜日 8:30～17:00
● 休診日	日・祝・祭日、年末年始 (12月30日～1月3日)



最新の外来予定はこちらの
QRコードからご確認いただけます。



救急告示診療所・労災指定・生活保護法指定・被爆者一般疾病医療機関・公害・
難病指定医・身体障害者福祉法指定医・難病指定医療機関

医療法人社団 慶勝会 事業所一覧

赤門整形外科内科

〒294-0034 千葉県館山市沼 1619
TEL. 0470-22-0008 FAX. 0470-23-2836

介護老人保健施設 なのはな館 みさき

〒294-0303 千葉県館山市浜田 110-1
TEL. 0470-29-2700 FAX. 0470-29-2777

サテライト型小規模介護老人保健施設 なのはな館 なぎさ

〒294-0045 千葉県館山市北条 2832
TEL. 0470-24-2700 FAX. 0470-24-2701

なのはな訪問看護ステーション

〒294-0034 千葉県館山市沼 1604-4
TEL. 0470-24-3113 FAX. 0470-24-3117

ホームヘルプサービスなのはな

〒294-0034 千葉県館山市沼 1604-4
TEL. 0470-24-1226 FAX. 0470-24-3117

赤門ケアプランセンター

〒294-0034 千葉県館山市沼 1637-1
TEL. 0470-22-0023 FAX. 0470-23-6160

館山市地域包括支援センターなのはな

〒294-0034 千葉県館山市沼 1604
TEL. 0470-22-1350 FAX. 0470-22-1351

館山市地域包括支援センターいちご

〒294-0043 千葉県館山市安布里 237-3
TEL. 0470-28-4115 FAX. 0470-28-4116

館山市認知症初期集中支援チームおれんじ

〒294-0034 千葉県館山市沼 1604-4
TEL. 0470-29-5301 FAX. 0470-29-5302

管理部

〒294-0034 千葉県館山市沼 1599 番地 1、1 階
TEL. 0470-25-7300 FAX. 0470-25-7301

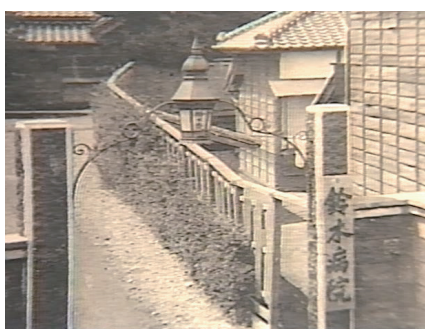
はじめに



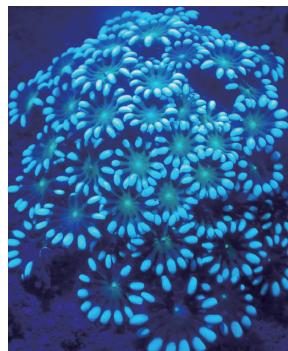
私たち医療法人社団 慶勝会は、明治21年（1888年）産婦人科「赤門鈴木医院」の開設を礎として、時代ごとに地域のニーズにお応えすることを使命とし、これまで取り組んでまいりました。これからもこの使命を全うするためにも、絶えず邁進してまいります。

赤門の由来

江戸時代に南部藩（現在の盛岡）の御常宿として通称「南部屋」の名称で呼ばれていた鈴木家は、交易の司処として南部藩主より、門柱に朱塗りを、塀の上には高張り（庇）を許されました。この朱塗りの門すなわち「赤門」が名称の由来として今日まで継承されています。



この一枚



沖ノ島で撮影された「安房サンゴ」。歩いて行ける無人島として有名な沖ノ島ですが、この場所の周辺では水深2mほどの浅瀬でサンゴを見ることができます。

医療法人社団 慶勝会広報誌「赤門だより」通巻66号
発行・責任：「赤門だより」編集発行室
千葉県館山市沼1599番地1、1階
TEL. 0470-25-7300 FAX. 0470-25-7301
ホームページ：http://www.keishokai.or.jp
発行日：2022年8月15日（年3回）
編集・印刷・写真：管理部 総合企画